

平成 2 8 年 第 9 回

武蔵村山市教育委員会定例会

平成 2 8 年 9 月 1 5 日

武蔵村山市教育委員会

平成28年第9回武蔵村山市教育委員会定例会

1. 日 時 平成28年9月15日(木)

開会 午前 9時30分

閉会 午前 9時55分

2. 場 所 武蔵村山市役所4階 401大集会室

3. 出席委員 持田 浩志(教育長) 土田 三男

本木 益男 島田 妙美

4. 説明のため出席した者の職氏名

教育部長 内野 正利 学校教育担当部長 佐藤 敏数

指導担当参事 小嶺 大進 教育総務課長 井上 幸三

教育施設担当課長 比留間光夫 学校給食課長 神山 幸男

文化振興課長 山田 義高 スポーツ振興課長 指田 政明

図書館長 乙幡 孝 指導主事 村上 正昭

指導主事 赤坂 弘樹

5. 会議に出席した事務局の職員

教育総務課教育政策グループ 内田 朋英

東出 真実

議事日程

- 1 会期の決定
- 2 前回会議録の承認
- 3 教育長報告
- 4 その他

◎開会の辞

○持田教育長 おはようございます。本日、高橋代表教育委員が欠席する旨の連絡を受けておりますが、定足数に達しております。

これより平成28年第9回武蔵村山市教育委員会定例会を開会いたします。

◎議事日程の報告

○持田教育長 本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりでございます。これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○持田教育長 御異議なしと認め、配付のとおり決定いたします。

◎日程第1 会期の決定

○持田教育長 日程第1、会期の決定についてを議題といたします。

本定例会の会期は、本日限りといたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○持田教育長 御異議なしと認めます。

したがって、会期は本日限りといたします。

◎日程第2 前回会議録の承認

○持田教育長 日程第2、前回会議録の承認についてを議題といたします。

本件は、これを承認することに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○持田教育長 御異議なしと認めます。

よって、本件は承認されました。

◎日程第3 教育長報告

○持田教育長 日程第3、教育長報告を議題といたします。

第1点目でございますが、平成28年第3回市議会定例会一般質問対応状況についてござ

います。

資料1を御覧いただきたいと思います。

内容につきましては、教育部長から報告いたします。

内野教育部長。

○内野教育部長 おはようございます。それでは、平成28年第3回市議会定例会一般質問対応状況について御報告を申し上げます。

第3回市議会定例会につきましては、8月31日から9月26日までの会期で現在開催されております。

一般質問につきましては、9月5日から9月8日までの4日間にわたり行われました。教育委員会関係の質問につきましては、12人の議員の方々から20項目ございました。答弁要旨等につきましては、資料1のとおりでございますので、御参照いただければと存じます。

私からは以上でございます。

○持田教育長 続きまして、2点目でございます。

平成28年度武蔵村山市立学校教員研修「輝きアップ研修」受講申請等一覧についてでございます。

資料2を御覧いただきたいと思います。

内容につきましては、指導担当参事から報告いたします。

小嶺指導担当参事。

○小嶺指導担当参事 それでは、平成28年度武蔵村山市立学校教員研修「輝きアップ研修」受講申請一覧について御説明いたします。

資料2には、平成25年7月に施行となりました武蔵村山市立学校教員研修奨励基金条例により、平成28年度に当該教員研修を受講申請した教職員の一覧を示してございます。本教員研修奨励基金は、頑張っている教員を応援したいという市民の篤志家からの御寄附により、勤務成績が良好で本研修の目的を遂行できる者、児童・生徒に対して優れた指導力を発揮し後進の模範となる者、研修後に市の学校教育の指針達成及び充実のために指導的役割を果たすことができる者などを対象として、当該教員が自主的に行う研修に対して助成を行う制度でございます。

この研修につきまして、平成28年度に教員からの申請及び校長からの申請に基づき、同研修奨励審査会を経て受講が決定した教員につきまして、一覧で掲載をさせていただきました。3つの研修につきましては、既に研修が終了しております。

1つ目のCreate, Active, Lead, Acquire2016東京セミナー、こちらは頭文字をとってCALA語学研修と呼ばれているもので、英語活動を行うための資質向上を図るための研修となっております。

また、2つ目の国際理解教育推進ですが、第三小学校の野中教諭が、南太平洋にありますバヌアツ共和国を訪問いたしました。その中で、野中教諭が小学校2校を訪問し、第三小学校との交流に向けて、日本の伝統文化を紹介したり、バヌアツの伝統文化を紹介してもらい、第三小学校でもその文化の紹介をしております。今後、オリンピック・パラリンピック教育重点校の一つの取組として交流を図っていく予定です。

3つ目のアドベンチャープログラミング講習会ですが、こちらは体験型の課題解決、仲間づくりを行っていくプログラムです。野外でロープ渡りや張りめぐらされた縄に触れずにゴールへたどり着く活動など、設定された様々な課題をグループで話し合いながら解決を図っていくものです。難しい課題に対して、話し合いの中で、自分の気持ちがどう変化していったか、どうすれば、グループでうまく課題を解決できるかなど、学校における学級活動や、体育の学習などに活用することができる内容でございます。

これらの研修を受講した教員は、その内容を活用して、教育活動に取り組むこととなります。

また、その成果を所属校のみならず、市内全校に還元する目的で、平成29年2月には武蔵村山市立学校教員研修「輝きアップ研修」報告会を開催する予定でございます。

教育委員会といたしましては、教員を育成する視点から、校長会与連携し、今後も本制度の積極的な活用に向けて周知を図ってまいりたいと考えております。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして、3点目でございます。

平成28年度夏期教職員研修会出席状況についてでございます。資料3を御覧いただきたいと思います。

内容につきましては、指導担当参事から報告いたします。

小嶺指導担当参事。

○小嶺指導担当参事 それでは、平成28年度夏期教職員研修会出席状況について御報告いたします。

資料3には、今年度実施をいたしました職層別の研修や教育相談、輝け未来の管理職研修、二市教職員研修会など、合計13の講座への参加人数を学校別に記してございます。

研修会に参加した教員は、延べ348人で行いました。

本研修会の内容を各小・中学校の児童・生徒に還元できるよう、今後も引き続き指導助言をしていくとともに、来年度一層充実した研修を計画してまいりたいと考えております。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして、4点目でございます。

平成28年度小学校授業実践交流会についてでございます。

資料4を御覧いただきたいと思います。

内容につきまして、指導担当参事から報告いたします。

小嶺指導担当参事。

○小嶺指導担当参事 平成28年度小学校授業実践交流会について御説明をいたします。

こちらは、まず狙いにつきましては、教員が相互に授業を公開し合うとともに、授業改善の在り方について講師から指導を受けることにより、教員の授業力の向上を図ることです。小学校授業実践交流会につきましては、昨日9月14日、第一小学校において実施いたしました。教育長並びに教育委員の皆さんには、御出席をいただき、授業等を御参観いただきました。ありがとうございました。

第一小学校の全16学級において、12の教科等の授業及び分科会を行い、分科会では活発な協議と講師の先生からの御指導をいただきました。当日、御指導をいただきました講師の先生につきましては、裏面に掲載させていただきました。

本研修会を各学校の授業改善の機会とするとともに、教育委員会として、引き続き学校への指導助言に努めてまいります。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして5点目でございます。

平成28年度中学校授業実践交流会についてでございます。

資料5を御覧いただきたいと思います。

内容につきましては、指導担当参事から報告いたします。

小嶺指導担当参事。

○小嶺指導担当参事 平成28年度中学校授業実践交流会につきまして御説明をいたします。

こちらは、小学校と同様に、中学校の各教科等を担当する教員が、相互に授業を公開し合い、授業改善の在り方について講師から指導を受けることで、授業力の向上を図ります。

日時は、平成28年10月5日水曜日、午後1時30分から、会場は第一中学校となっております。

す。全17学級におきまして、14の教科等の授業、分科会協議を行います。

当日、御指導をいただきます講師の先生は裏面に掲載しております。

当日は教育委員定例学校訪問を兼ねております。ぜひ御参観をいただき、御指導いただければ幸いです。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして、6点目でございます。

武蔵村山市立学校「東京都教育の日」推進事業についてでございます。

資料6を御覧いただきたいと思います。

内容につきましては、指導担当参事から報告いたします。

小嶺指導担当参事。

○小嶺指導担当参事 それでは、武蔵村山市立学校「東京都教育の日」推進事業につきまして、御説明をいたします。

次代を担う子供たちの教育について、都民全体で取り組んでいく契機として、毎年11月の第1土曜日が東京都教育の日となっております。今年度は11月5日土曜日になります。

東京都では、この日を中心とする前後の期間に、都民の皆様が教育に関心を高め、教育について共に考えていく契機となる取組を行います。

こちらの一覧表には、東京都教育の日の推進事業として各校の取組一覧を載せてございます。こちらの一覧につきましては、東京都の教育委員会のホームページにも今後掲載されます。

詳細につきましては、各学校にお問い合わせくださいますようお願いをいたします。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして、7点目でございます。

武蔵村山市立歴史民俗資料館分館の開館についてでございます。

資料7を御覧いただきたいと思います。

内容につきましては、文化振興課長から報告いたします。

山田文化振興課長。

○山田文化振興課長 それでは、武蔵村山市立歴史民俗資料館分館の開館について報告いたします。

武蔵村山市立歴史民俗資料館分館につきましては、戦争関連資料等を展示し、市内に軍事施設が存在したことを後世に伝えるとともに、戦争の悲惨さ、平和の尊さについて学ぶ場と

して、広く市民等に学習の場を提供するため、市内篤志家からの寄附をいただいた大南三丁目の東京陸軍少年飛行兵学校跡地に設置をするものでございます。

開館は平成28年9月25日日曜日からとなり、当日は午前9時から開館式典を行います。

施設の概要は、敷地面積331.61平方メートル、延べ床面積130.76平方メートル、軽量鉄骨づくり平屋建てとなります。

開館日時は、原則、水曜日から日曜日までの週5日の午前9時から午後5時までとなります。ただし、月曜日、火曜日の休館日が祝日の場合は開館し、翌日以降が休館日となります。

主な展示構成は、第2次世界大戦と太平洋戦争から始まり、東京陸軍少年飛行兵学校の変遷等について触れ、戦後の武蔵村山市までの項目について、展示パネル、写真、図表を使用して解説するとともに、主に戦時中に使用した実物資料を展示してまいります。

教育長及び教育委員会委員の皆様には、開館式典に御臨席賜りますようお願いいたします。

私からの説明は以上でございます。

○持田教育長 続きまして、8点目でございます。

平成28年度第11回地区ふれあいスポレク大会の開催についてでございます。

資料8を御覧いただきたいと思えます。

内容につきましては、スポーツ振興課長から報告いたします。

指田スポーツ振興課長。

○指田スポーツ振興課長 それでは、平成28年度第11回地区ふれあいスポレク大会の開催について御報告いたします。

本大会はスポーツ、レクリエーション活動を通じて、市民相互の融和と親睦を深め、心身の健康を培うため実施をするものでございます。主催は武蔵村山市教育委員会、主管は市内4地区のふれあいスポレク大会実行委員会でございます。

開催日は10月16日日曜日、なお、雨天の場合は各実行委員会の判断により午前7時の段階で中止決定をいたします。

各地区の対象自治会は資料にお示しのとおりとなっておりますが、今年度から北部地区の対象自治会数が13自治会と、1自治会増えております。これは新たに村山団地42号館自治会が加わったことによるものでございます。

会場は中藤地区が第一中学校校庭、西部地区が総合運動公園運動場（第2運動場）、南部地区が大南公園野球場、北部地区が雷塚小学校校庭となっております。

各地区の実行委員会役員等については、資料にお示しのとおりとなっております。

お忙しい中恐縮ではございますが、教育長におかれましては、各地区での激励をよろしく
お願いいたします。

また、教育委員の皆様におかれましては、今年も各地区に分かれて開会式での御挨拶をい
ただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして、9点目でございます。

平成28年度少年少女スポーツ大会第33回少年少女サッカー大会の開催についてございま
す。

資料9を御覧いただきたいと思います。

内容につきましては、スポーツ振興課長から報告いたします。

指田スポーツ振興課長。

○指田スポーツ振興課長 それでは、平成28年度少年少女スポーツ大会第33回少年少女サッカ
ー大会について御報告いたします。

主催は、武蔵村山市教育委員会、主管は武蔵村山市サッカー協会でございます。

開催日は11月12日土曜日の1日間で、小雨の場合は実施をいたしますが、やむなく中止と
なった場合は、翌13日日曜日を予備日としております。

大会は、総合運動公園運動場の第1運動場及び第2運動場で実施いたします。

開会式は11月12日土曜日の午前8時から、閉会式は試合終了後、参加チーム数にもよしま
すが、午後4時頃から第2運動場で実施する予定でございます。

参加資格は、小学校4年生から6年生までの児童で、保護者が出場を認めた者としており
ます。

部門は、男子の部と女子の部を設けておりますが、男女混合チームは男子の部となります。

大会は各ブロックによる予選リーグ選を行い、各ブロックの1位又は参加チーム数によっ
ては2位の上位チームを含めた決勝トーナメントを実施いたします。

試合時間は、15分ハーフ、ハーフタイム5分といたします。

教育長並びに教育委員の皆様におかれましては、お忙しい中恐縮ではございますが、開会
式及び閉会式に御出席をいただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

以上でございます。

○持田教育長 続きまして、10点目でございます。

第44回武蔵村山市民駅伝競走大会の開催についてでございます。

資料10を御覧いただきたいと思います。

内容につきましては、スポーツ振興課長から報告いたします。

指田スポーツ振興課長。

○指田スポーツ振興課長 それでは、第44回武蔵村山市民駅伝競走大会の開催について御報告いたします。

毎年恒例の市民駅伝競走大会につきましては、今年度は12月11日日曜日に開催いたします。主催は武蔵村山市教育委員会、主管は武蔵村山市陸上競技協会でございます。

午前9時から総合体育館駐車場におきまして、開会宣言を行い、午前9時45分から小学生の部、女子の部、中学生の各部がスタートいたします。また、午前10時から、一般の部と地域の部がスタートいたします。

表彰式については、午後0時30分頃からを予定しております。

コースについては昨年と変更はございませんが、総合体育館をスタート、ゴール地点とする全6区間で、青梅街道の岸交差点から大曲り交差点間を2周する15.27キロメートルのコースとなります。

なお、資料に大会コース図を添付してございますが、午前9時30分から正午までは青梅街道等において交通規制が実施されますので、車両での移動はできませんので、よろしくお願いいたします。

参加チームの募集案内は、10月1日号市報で行うこととしておりまして、10月6日から先着順で受け付けをいたします。募集チーム数は先着140チームとしておりまして、参加料は1チーム当たり6,000円となっております。ただし、小学生の部、中学生の部については無料でございます。

今回も特別参加チームといたしまして、栄村チーム、横田基地チームにお声かけをさせていただきたいと考えております。

昨年は、167チームの申込みがあり、大会に参加できなかったチームもございました。大会を主管する陸上競技協会、さらには東大和警察署とも募集チーム数の増についても協議をいたしましたが、大会運営上難しいとの回答をいただいたことから、今年度も昨年度と同様の募集チーム数となっております。

教育長並びに教育委員の皆様におかれましては、お忙しい中恐縮でございますが、開会宣言、表彰式等に出席をお願いしたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

以上でございます。

○持田教育長 教育長報告は以上でございます。

11点目のその他でございますが、特に報告等はございません。

ただいまの報告に対する質疑等があれば、お受けいたします。

島田委員。

○島田委員 歴史民俗資料館分館の開館について、初めに、歴史民俗資料館分館がたくさんの方々の御尽力をいただき開館できますことを感謝申し上げます。

開館目的にありますように、自分が住んでいる地域に陸軍少年飛行兵学校が存在していたこと、また、戦争の悲惨さ、平和の尊さを学ぶ観点から、たくさんの子供たちに来館していただきたいと思いますが、各学校では、どのように利用していく考えでしょうか。

○持田教育長 ただいまの御質問について、学校教育担当部長。

○佐藤学校教育担当部長 分館の開館に当たりまして、今回の開館を踏まえて、直ちに今年度の教育課程の中に組み込んでということは、まだ学校にはお話をしておりませんが、今後の活用ということでお話をさせていただきたいと思います。

小学校社会科3年生の地域調べに昔の生活というところがございます。また、中学校の歴史の中で、第2次世界大戦と大東亜戦争といった単元がございます。そういった単元と関連させたり、また、その他の教科でも戦争を題材に扱うものが英語にも国語にもございますので、そういったものと関連させながら活用を図ってまいればなというふうに思います。

先ほど、委員が述べられたように、本館の目的というところでは、市内に軍事施設が存在したことを後世に伝えていく、また、戦争の悲惨さ、平和の尊さについて学ぶということがございますので、そういった機会を捉えて、子供たちに関連付けて学ばせていきたいなというふうに考えておりますので、学校に対してもそういった機会を捉えて活動するよう、指導してまいりたいというふうに考えております。

以上でございます。

○島田委員 よろしく申し上げます。

○持田教育長 よろしいですか。

○島田委員 はい。

○持田教育長 そのほかいかがですか。

土田職務代理者。

○土田職務代理者 3番目の職員研修関係の中で、近年、全都的な傾向というふうに伺っていますけれども、教育管理職への希望者が非常に、残念ながら年々少なくなっている、そうい

う状況にあるというふうなお話をお伺いいたしました。

今回、この研修の出席状況の中でも、本市においては、13番目に輝け未来の管理職研修、26、27、28、年度によっては変動がありますが、15という数字が多いのか少ないのか、ちょっと分かりませんが、学校数からしますと、随分みんな頑張ってくれているのかなというふうに印象付けてはいるんですけれども、14校の中で6校からは希望者がなかったような資料になっております。

今後、教育委員会としては、この状況について、事務局、こういった形での考えをもって、教員の指導に当たっていくのか、その辺について、ひとつお聞かせください。

○持田教育長 佐藤学校教育担当部長。

○佐藤学校教育担当部長 今後の管理職へ向けた教員の指導というところのお話だったかというふうに思いますけれども、現在、本市の状況といたしましては、決して管理職希望者が少ないというふうには捉えておりません。

ただ、実際、若手教員が多いということもございまして、受験年齢に達していないという要因もございまして。そういった意味からいいますと、そこにあります輝け未来の管理職研修や、その後にあります14番の教育行政研修等を通して、管理職に向けての意識を若いうちから育てていきたいなというふうに考えておるところでございまして。

以上でございます。

○持田教育長 土田職務代理者。

○土田職務代理者 ぜひ、本市教育行政に関わってこられた教員の皆さん方が、全都で活躍をしてくださることを願っておりますので、事務局としても大いに応援をしていただけたらと、こういうふうに要望しておきます。

以上です。

○持田教育長 そのほかよろしいでしょうか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○持田教育長 質疑なしと認めます。

これをもって、教育長報告を終わります。

◎日程第4 その他

○持田教育長 日程第4、その他に入ります。

委員からの報告等の御発言があればお受けいたします。

よろしいですか。

(発言する者なし)

○持田教育長 事務局からの報告等の御発言があればお受けいたします。

井上教育総務課長。

○井上教育総務課長 事務局からは特段ございません。

以上でございます。

○持田教育長 はい。

それでは、これをもって、その他を終わります。

◎閉会の辞

○持田教育長 以上で、本定例会に付議されました案件の審議は全部終了いたしました。

これをもって平成28年第9回教育委員会定例会を閉会いたします。

御苦労さまでした。

午前 9時55分閉会